

遺愛女子高等学校が日本港湾協会企画賞を受賞しました ～表彰状伝達式の開催について～

(公社)日本港湾協会から令和3年度日本港湾協会各賞の受賞者が発表され、当部管内から遺愛女子高等学校による「クルーズ船へのメッセージ」の取組が企画賞を受賞しました。表彰状伝達式を下記のとおり執り行いますので、お知らせいたします。

「クルーズ船へのメッセージ」は、2020年2月にダイヤモンド・プリンセスで新型コロナウイルス感染症が発生した際、生徒たちがすぐに新型コロナウイルスの収束と今後の活動継続への思いを込めた励ましのメッセージ動画を送るなど、情報発信を続けた取組です。この取組をつうじ、クルーズ船の寄港再開に向けた気運醸成や、港湾の振興及び利用促進に寄与することが評価されたものです。

(公社)日本港湾協会では、港湾及び港湾を取り巻く地域の振興に顕著な貢献をした人物、事業研究開発や優れた論文、著作物等に対して、毎年各賞を顕彰しており、令和3年度は論文賞1件、技術賞4件、企画賞5件、鮫島賞2件が選考されました。

例年であれば日本港湾協会の定時総会とあわせて表彰式が行われますが、新型コロナウイルス感染症拡大を受け、取り止めとなりました。

このため、推薦者である北海道開発局から表彰状を伝達することとなりました。

記

- 1 日時 令和3年6月15日(火) 16時～
- 2 場所 函館市杉並町23-11 遺愛女子高等学校内

<留意事項>

- ①日本港湾協会各賞の受賞者は別紙をご参照ください。
- ②取材される社は6月11日(金)までに広報官(0138-42-7702)にお知らせください。
当日の集合場所は、別途ご案内いたします。
- ③取材される方におかれましてはマスク着用、手指消毒等についてご協力をお願いします。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 函館開発建設部 築港課

課長 中村 雅博 (0138)42-7635 (内線361)

上席築港専門官 本間 大輔 (0138)42-7635 (内線463)

函館開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/hk/>



令和3年 日本港湾協会賞 内定者一覧

1.【論文賞】

表彰	推薦団体	件名	内定者名
1	日本埋立浚渫協会	AIを用いた栈橋の残存耐力評価手法	宇野州彦(五洋建設(株)技術研究所) 白可(五洋建設(株)本社土木部門) 岩波光保(東京工業大学)

2.【技術賞】

表彰	推薦団体	件名	内定者名
1	関東地方整備局	東京港臨港道路整備事業(南北線)	国土交通省関東地方整備局 東京港湾事務所
2	関東地方整備局	横浜港臨港道路南本牧はま道路緊急復旧工事	国土交通省関東地方整備局 京浜港湾事務所
3	中部地方整備局	港湾荷役機械の電動化による効率化の検証	名古屋港運協会 名古屋ユナイテッドコンテナターミナル(株) 国土交通省中部地方整備局港湾空港部
4	港湾空港技術研究所	組杭の杭間改良による矢板式岸壁の耐震化	国土交通省東北地方整備局 塩釜港湾・空港整備事務所 国土交通省東北地方整備局 仙台港湾空港技術調査事務所 松村 聡(港湾空港技術研究所) 森川 嘉之(港湾空港技術研究所) 水谷 崇亮(港湾空港技術研究所) 小濱 英司(港湾空港技術研究所)

3.【企画賞】

表彰	推薦団体	件名	内定者名
1	北海道開発局	クルーズ船へメッセージの発信	遺愛女子高等学校
2	中国地方整備局	みなとオアシス スマホdeスタンプラリーの取組み	中国みなとオアシス協議会
3	中国地方整備局	瀬戸内海クルーズガイドブック及びPR動画の作成	瀬戸内海クルーズ推進会議
4	四国地方整備局	ICTを活用した次代の港湾技術者育成	東亜建設工業(株)大阪支店 東亜建設工業(株)四国支店

5	四国地方整備局	国内クルーズ再開に伴う行事の感染防止対策	新居浜港務局
---	---------	----------------------	--------

4.【鮫島賞】

表彰	推薦団体	内定者名	経歴
1	中国地方整備局	村上 泰嗣	元 広島県土木局港湾技術総括監
2	日本埋立浚渫協会	小川 郁夫	元 五洋建設(株)東京土木支店 専門副支店長(港湾工事担当)